

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	女性教育振興事業			事業番号	007-043
担当部署名	市民人権	局	男女共同参画推進	部	男女共同参画センター

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(8) 女性活躍・働く意欲がある多様な人材の活躍	
			有	取組の方向性	③女性が活躍できる社会の実現			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(5)ジェンダー平等を実現しよう	ターゲット	5.1	
			有	取組	男女共同参画に関する啓発			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次男女共同参画基本計画（※内閣府男女共同参画局） ・第4期さかい男女共同参画プラン【計画年度：平成24年度から令和3年度】 			
3	事業開始年度	平成 30 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	男女共同参画社会基本法・配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律・堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例			

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	出先機関（男女共同参画センター）			
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	全市民、堺市在勤・在学の方	対象数	単位	
			818,569	人	
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	女性教育により女性の知識・資質・能力を高め、地位向上と社会参画を図る。			
8	事業内容（目的を達成するための手段）	<ul style="list-style-type: none"> ・国際ガールズデー記念事業：女性の人権問題の解決やDV対策などの講演会や上映会を実施 ※令和2・3年度は感染症対策のため中止 ・女性のためのステップ・アップ・スタディ：女性のための就職・社会参加支援事業として、所作や資金運用などの講座を実施 ・女性リーダー養成に係る意見交換会へ参加 			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	—			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—			
10	公民連携・協働事業	堺市女性団体協議会と連携した研修会を実施			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
11 女性の再就職や社会参画を支援する講座をはじめ、女性の新しい生き方を支援する講座等の延べ受講者数	人	目標値	200	200	300	300
		実績値	31	53		
		達成率	16%	27%		
		当該指標を選定した理由	女性の自己研鑽、自己実現を支援し、ジェンダー平等意識を醸成する講座等の受講者数の増加は、女性の地位向上、社会参画の推進に寄与するため。			
目標値の設定根拠・算出方法	国際ガールズデー200人以上、ステップアップスタディ1講座30人以上で設定（令和3年度は定員削減し設定）					
12 女性の再就職や社会参画を支援する講座をはじめ、女性の新しい生き方を支援する講座等の実施回数	回	目標値	4	4	4	
		実績値	2	2		
		達成率	50%	50%		
		当該指標を選定した理由	女性の自己研鑽、自己実現を支援し、ジェンダー平等意識を醸成する講座等の実施回数は、受講者数の増加に寄与するため。			
目標値の設定根拠・算出方法	国際ガールズデー1講座、ステップアップスタディ3講座で設定					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	女性教育振興事業	事業番号	007-043
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト		※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）			
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	133	27	213	74	111
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	133	27	213	74	111
14 人件費 (b)	34	50	50	50	50
15 年間経費(c)=(a)+(b)	167	77	263	124	161

事業費の内訳		（単位：千円）							
項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源	
					R3	決算			R3
16 事業費内訳	謝礼金	R3	決算	50	50	R3	決算		
		R4	予算	67	67	R4	予算		
	普通旅費	R3	決算	0	0	R3	決算		
		R4	予算	6	6	R4	予算		
	消耗品費	R3	決算	24	24	R3	決算		
		R4	予算	15	15	R4	予算		
	その他使用料及び賃借料	R3	決算	0	0	R3	決算		
		R4	予算	0	0	R4	予算		
研修会等参加負担金	R3	決算	0	0	R3	決算			
	R4	予算	23	23	R4	予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費		区分	単位	令和2年度	令和3年度
17	①	女性の再就職など、新しい生き方等を支援する講座等の延べ受講者数	人	31	53
	②	上記①にかかる年間経費	千円	17	46
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	548	868
備考 (算出についての説明等)					

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	<p>新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、講座等の回数及び定員を削減し実施。受講者1人に対する経費も低く、効率的に事業を実施できていると考える。令和2年度は堺市消防局職員を講師として招聘し、講師謝礼等の経費がかからなかった講座もあったが、令和3年度は2講座とも民間講師を依頼したため経費は増加した。</p> <p>今後も、女性教育を効果的・効率的に推進し、知識・資質・能力を高め、地位向上と社会参画を図ることにより、女性の活躍やリーダーの育成を促進する。</p>
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	<p>男女共同参画は国の最重要課題と位置付けられているが、各国における男女格差を測る「ジェンダー・ギャップ指数2021」において、日本の順位は156か国中120位と低順位で先進国の中でも最低水準となっており、経済や政治分野でスコアが低くなっている。</p> <p>本市では、下記講座等を実施し、受講生に対し啓発活動や意識改革等を図り、女性の地位向上と社会参画に寄与していると考え。（堺市基本計画2025「4.人や企業を惹きつける都市魅力」に関連する取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の就職、社会参加支援の「ステップ・アップ・スタディ」を実施